

～倒産寸前だった「龍角散」を救った社長が語る！～
老舗企業に学ぶ



龍角散の経営革新

「ゴホンといえば」・・・「龍角散」龍角散は、江戸期・秋田佐竹藩の家伝薬が発祥の非常に歴史の古い薬。しかし、「龍角散」も平成の世で売上が落ち、8代目社長に就任した藤井隆太氏は、'94年にオーナー一族として龍角散に入社するも、財務状況は火の車（負債40億円）しかも社内には強力な抵抗勢力が・・・・藤井氏はいかに会社を再建されたのか・・・・。

支援する者がいない中、孤軍奮闘で自らの提案に責任を持って行動した結果、『おくすり飲めたね』ゼリーの100万個以上の大ヒット、基幹商品である『龍角散』の海外進出成功などで、就任時にあった売上規模に匹敵する累積大赤字を一掃し倒産寸前だった会社を立て直されました。

このセミナーでは、藤井氏の「経営哲学」や「数々の改革」への思いをお話いただきますので、多数のご参加をお待ちしております。

日時

平成31年1月30日(水) 14:00～15:30

会場

刈谷市産業振興センター 7階 小ホール
(刈谷市相生町1-1-6)

講師

株式会社 龍角散 代表取締役社長

藤井 隆太 (ふじい りゅうた) 氏

定員

150名 (定員になり次第締切ります)

申込先

下記申込書に必要事項をご記入のうえ
FAXにてお申込みください。

刈谷商工会議所 中小企業相談所 (担当: 市古・安達)
(TEL 0566-21-0370 FAX 0566-24-6049)

主催

刈谷商工会議所 中小企業相談所
(公社) 刈谷法人会刈谷支部
刈谷青色申告会



【講師プロフィール】

1959年東京生まれ。桐朋学園大学音楽学部卒業。小林製薬、三菱化成工業(現・三菱化学)を経て、1994年龍角散入社、1995年代表取締役社長に就任。自身が開発した『おくすり飲めたね』ゼリーの100万個以上の大ヒット、基幹商品である『龍角散』の海外進出成功などで、就任時にあった売上規模に匹敵する累積大赤字を一掃し経営再建。全国家庭薬協議会常任理事、東京薬業厚生年金基金代議員など、多数の公職を兼務。

1/30(水) 開催 刈谷モノづくり大学大学院MBA・イノベーションセミナー「龍角散の経営革新」受講申込書

刈谷商工会議所 行 (FAX 0566-24-6049)

※切り取らずにこのまま FAX してください。

平成 年 月 日

事業所名		業種	
所在地		TEL	
受講者名		FAX	

※ご記入いただいた個人情報は、商工会議所からの各種連絡・情報提供のために利用するほか、セミナー参加者の実態調査・分析のために利用することがあります。